

女性に対する暴力をなくす
運動期間事業2026



黒川の女たち

「なかったことにはできない」一戦時下の満州で黒川開拓団の女性たちに起きた「接待」という名の性暴力の実態に迫ったドキュメンタリーです。幾重にも彼女たちにのしかかる加害、事実を知り、戦争の記憶と向き合う黒川の人々について考えてみませんか。

な
か
っ
た
こ
と
に
は
で
き
な
い



黒川の女たち

監督 松原文枝 語り 大竹しのぶ

原案・脚本 松原文枝 撮影・編集 大竹しのぶ 音楽・サウンドエディット 大竹しのぶ

製作・配給 松原文枝 2026年11月14日 全国公開

©松原文枝 2026 全著作権所有

kurokawa-onnatachi.jp

1945年 関東軍敗走の満洲で待ちうけた、黒川開拓団の壮絶な運命——
戦争と性暴力の事実、いま知るべきことがここに在る。

11月14日(土)

①10:00~11:45

②14:00~15:45

開場・受付は各30分前から開始します。

- 【申 込】 10/5(月)10:00から先着順
電話・窓口・WEBフォームにて受付
※キャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。
- 【会 場】 すてっぷホール (エトレとよなかビル5F)
- 【定 員】 各回50人
- 【参加費】 500円(税込) ※お釣りのないようご準備ください。
- 【一時保育】 1歳~小学3年生まで(先着10人)
子ども一人につき200円(税込)
11/7(土)15:00申込締切
- 【その他】 マチカネポイント付与あり
パンフレット販売あり(限定部数)

©テレビ朝日

すてっぷ多目的コーナーにて
映画「黒川の女たち」写真展と
女性に対する暴力防止パネル展を
同時開催します。
ぜひお立ち寄りください。



申込はコチラから

【お問合せ】

TEL 06-6844-9773 FAX 06-6844-9706

<https://toyonaka-step.jp/> kouza@toyonaka-step.jp

主催：とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

(指定管理者：一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団)

〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1-1-1-501(水曜休館)



黒川の女たち

～あらすじ～

80年前の戦時下、国策のもと実施された満蒙開拓により、中国はるか満洲の地に渡った開拓団。日本の敗戦が色濃くなる中、突如としてソ連軍が満洲に侵攻した。守ってくれるはずの関東軍の姿もなく満蒙開拓団は過酷な状況に追い込まれ、集団自決を選択した開拓団もあれば、逃げ続けた末に息絶えた人も多かった。そんな中、岐阜県から渡った黒川開拓団の人々は生きて日本に帰るために、敵であるソ連軍に助けを求めた。

しかしその見返りは、数えで18歳以上の女性たちによる接待だった。接待の意味すらわからないまま、女性たちは性の相手として差し出されたのだ。帰国後、女性たちを待っていたのは労いではなく、差別と偏見の目。節操のない誹謗中傷。同情から口を塞ぐ村の人々。込み上げる怒りと恐怖を抑え、身をひそめる女性たち。青春の時を過ごすはずだった行先は、多くの犠牲を出し今はどこにも存在しない国。身も心も傷を負った女性たちの声はかき消され、この事実は長年伏せられてきた。だが、黒川の女性たちは手を携えた。

したこと、されたこと、みてきたこと。幾重にも重なる加害の事実と、犠牲の史実を封印させないために一。(映画『黒川の女たち』公式HPより引用)



ポスターパネル・写真展を実施します

10月1日(木)～11月30日(月)

会場：すてっぷ多目的コーナー（エトレとよなか5F）

■女性に対する暴力防止パネル ■映画「黒川の女たち」写真展

毎年11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です。配偶者からの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアルハラスメント、ストーカ行為や人身取引等、女性に対する暴力は女性の人権を侵害するもので、決して許される行為ではありません。暴力を受けていい人はひとりもいません。

会場にはポスターやパネルの他、これまでに市民のみなさんと制作したヨーヨーキルトやパープルリボンタペストリーの展示も行います。



©テレビ朝日



©テレビ朝日



©テレビ朝日